

【NEWS RELEASE】

2026年3月9日

各 位

株式会社三井住友フィナンシャルグループ

「健康経営優良法人 2026（大規模法人部門）」認定について

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループ CEO：中島 達、以下、当社グループを総称して「SMBCグループ」）をはじめとするグループ 9 社は、日本健康会議が選定する「健康経営優良法人 2026（大規模法人部門）」に認定されました。



＜「健康経営優良法人 2026（大規模法人部門）」に認定された SMBC グループ 各社＞
株式会社三井住友フィナンシャルグループ（株式会社三井住友銀行）（10年連続）※
株式会社 SMBC 信託銀行（2年連続）
三井住友ファイナンス&リース株式会社（5年連続）※
SMBC 日興証券株式会社（9年連続）
三井住友カード株式会社（6年連続）※
SMBC コンシューマーファイナンス株式会社（7年連続）※
株式会社日本総合研究所（8年連続）
三井住友 DS アセットマネジメント株式会社（7年連続）
※上位 500 法人が選ばれる「ホワイト 500」に認定。

「健康経営優良法人認定制度」とは、優良な健康経営に取り組む法人を「見える化」し、「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境整備を目的とした制度です。認定法人のうち、上位 500 法人が「ホワイト 500」として選定されます。

SMBC グループでは、お客さまにより一層価値あるサービスを提供し、お客さまと共に発展し続けるため、その原動力となる従業員一人ひとりが、心身ともに健康で生き生きと働き続けることができるよう、「健康経営」を推進しています。グループ各社において「健康経営宣言」を制定し、最高健康責任者（Chief health officer）の下、企業・健康保険組合・産業保健スタッフの三位一体で、健康経営に向けた環境整備に取り組んでいます。

毎年 11 月をグループ共通の「ウェルネス月間」と定め、ランニング・ウォーキングイベントやセミナーの実施を通じて従業員の健康意識啓発を行うなど、グループ一体での健康推進への取組を行っています。

今後も、従業員一人ひとりの心身の健康保持・増進を実現し、あらゆるステークホルダーとともに持続的に成長するため、健康経営の推進を加速してまいります。

※「健康経営」は、NPO 法人健康経営研究会の登録商標です。

以 上